



# こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047-767-5030 植田 進 ☎047-487-9754  
伊原 忠 ☎047-488-7207 飯川英樹 ☎080-1239-8132

ホームページへ▶

市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>

共産党控室メール [kyousan@city.yachiyo.chiba.jp](mailto:kyousan@city.yachiyo.chiba.jp)



第454号

2020年5月4日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

## 新型コロナ対策と議会の役割

5月1日、市議会の各派代表者会議（3人以上の会派の代表で構成）が開かれました。新型コロナウイルス感染拡大の状況のもと、6月議会の運営について話し合いがもたれました。八千代市の議場は出入り口がヶ所で窓もなく、換気の機能もよくありません。議場が3密（密閉・密集・密接）にならないようにするための方法として議会事務局から三つの提案がありました。

① 質問の時間を短縮する（現行60分を〇〇分にする）② 代表質問のみにする。（各会派の代表が一人だけ行なう）③ 一般質問全体を自粛する。

## 質問する権利は放棄できない

新型コロナウイルスと必死で戦っている医療従事者や多くの市民が困難を極めているときに市民の様々な意見を聞き、議会質問を通して市政運営に反映することは、二元代表制のもとでの議員の使命です。

日本共産党は、新型コロナ感染拡大防止のため、「3密」を避けるためにも、少なくとも代表質問（6会派）は行い、会派に属さない一人会派の議員にも、質問権を保障すべきと主張しました。

ところが、市民クラブ・新未来・公明党・絆・自民党の会派は「代表質問だけでなく、一般質問全体を自粛する」ことに賛成し、市政をチェックするという議員としての最低限の立場を放棄する無責任な態度を示しました。

習志野市議会では新型コロナ対策として先に常任委員会を行い、一日に2人ずつの会派代表（一人会派の発言権も保障）の一般質問を行うことを決めています。

市民の代表として選ばれた議員が質問をしないのであれば、議会や議員の必要性が問われます。



## 常任委員会も開催しない議会でいいのか

この常任委員会の開催についても提案がされ、議員には質疑事項を事前に通告して、それに担当課が書面で回答するというやり方で進めるといいます。常任委員会は、執行部提案の補正予算や条例を議論する大事な機関です。文書のやり取りでは、詳細な議論は行えません。各常任委員会は、それぞれ議員が7人です。執行部の職員を限定するなどして、工夫すれば「3密」は防ぐことができます。

代表者会議では、議論がまとまらず、再度13日（水）議事運営委員会で議論することになりました。市民に信頼される議会にするために全力を尽くします。

日本共産党は、議会が開かれているときばかりでなく、日常的に市民からの要望を行政に届けています。この間、新型コロナ対策では3回市長交渉を行い、以前から求めていた国民健康保険での「傷病手当」が保障されるようになりました。

5月20日（水）臨時議会が開かれます。ライブ中継や録画もされていますので、ぜひスマホやパソコンでご覧ください。